

大阪市立大学 第15回人権フェスティバル

一人ひとりが共に笑いあえる社会を目指して
～スポーツを通じて人権を考える～

鈴木ひとみ氏（元ミス・インターナショナル準日本代表・
パラリンピック射撃日本代表）

開催日時：2013年11月29日（金）
10時40分～12時10分

開催場所：学術情報総合センター10階 大会議室

講師プロフィール

大阪府出身。ミス・インターナショナル準日本代表に選ばれ、ファッションモデルとして活躍中、交通事故で頸椎を損傷。著書が『車椅子の花嫁』と題してドラマ化。現在は、講演や企業のユニバーサルデザイン商品の開発等、共存・共栄のバリアフリーな社会を目指して精力的に活動中。パラリンピック射撃日本代表。



要旨

人は下手な事や苦手なことに対して劣等感を抱く事はあっても、人間全体の価値まで劣っているとは思えないのが普通です。ところが、一旦、障がい者となると、本人も周囲もその人間性すべてを否定的に考えてしまいがちです。鈴木さん自身の体験を通し、また、射撃というスポーツを通して社会の中にある見えない壁とは、人間の権利とは、平等とは、考えます。

定員・申込方法

大阪市立大学学生・教職員…定員：250名 申込不要／当日先着順

お問い合わせ：大阪市立大学 人権問題委員会事務局
学務企画課（平日9時～17時） Tel：06-6605-3503

主催 大阪市立大学人権問題委員会